園に高校から入学された生徒と内

もありません。特に今年は、本学



京都市北区小松原南町 TEL (463) 3281 (代)



田 次

導によってユニークな文化祭・体 育祭になっていることは申すまで 考り必要はないと思います。 われ、又発表されると思います。 生徒部各分掌で生徒をまじえて行|果した信仰宣言、殉教、文化の伝 本学園は創立以来、諸先生の指 文化祭・体育祭の反省は教務・一をしています。カトリック信徒の 文化の意味についても改めて で毎年発表されるのが大事ではな しないでむしろカトリックを始め 達の歴史等を信者生徒だけに明符 て知る生徒達が、先生の指導の下 その他の展示に於てもやたらと

された事は学園にとって大きな喜 部進学の生徒が一体となって活動 て活かされることを忘れてはなり。ションのカラーを強く出して頂き。ませてくれると共に、各クラスの 学園の伝統は、平和な学園に於 んか。 異っています。来年度はぜひミッ 自身が考えるべき点ではありませ たいものです。 毎年同じ事でも、見る人は毎年

ッションのカラーを示す展示があ 任がありますが、生徒自身も、ミ ションのカラーを強く打ち出して 頂きたいのです。校長の指導に責 校かという問いです。この答えの 為に文化祭・体育祭の内容にミッ |反省に期待し、より豊かな文化祭|ず、 学校として少々さびしい感じがい たしました。 その他の点に於ては各パートの

のは、本校はミッションか、進学

さて、質問の中に時々見かける

って生み出されるものであると私

ことができます。又、毎年中学三 ミッションに入った喜びを持つと カトリック系学校の果して来た役 国の紹介、日本に於けるカトリッ 例えば、ヴィアトール会経営校 いくらでも探せば展示する 施設、

ク系学園の所在地、大学、

(1)

年生が長崎を中心として研修旅行

昭和58年12月15日

ある自覚を与え、また生徒諸君も

れば、見る方々にミッション校で



ラスが加わって応援、競技とも去年に増して盛大なものとなり 通りのクラス対抗、高校は学年別のクラス対抗という形で競技 れました。今年はクラスが高校で増加したため、中学は今まで ました。この体育祭の成功度などについて、前期中学生徒会長 が行なわれました。今年は去年のEクラスに続いて新しくFク 今年度の体育祭は去年と同様好天に恵まれて十月三日に行わ

体育祭の成功度につい

前期中学生徒会長 茂

・体育祭となりますように祈りまり、本気でプロレスをするといっ一中で雨に降られるようなこともなしかった。」見るもの聞くものすであることを知りました。それに、 化祭を見る限り、ミッション系の|主に高量の人が、前日の日曜日を|なかったこと(どこまでがイント ように努力して下さい。今回の文 ュダンス などは印象的だった。 れた皆さんです。どうかミッショ む事ができません。これ等は生徒 長文のものが多く、短い時間で読 ンの使命を大切にし、他人に示す ミッションに魅せられて入学さ一ているかのようだ。いつものよう一前にも書いたようにアトラクの影上いう間に過ぎ去った日々でした。たのが残念です。どの作品も何週は、無くてはならない人の一人で で、その能率の良さには感心する。
|されていた体操服へのプリントや|
|た実感を強く味わいました。中学祭が近づいてきて、学校が活気づし、ことに心から哀悼の意を表し |に新しい話題を取り入れた物が多||標で進行が全体にやや選れたこ|が、心に残る出来事がたくさんあ||間も前からの努力の結晶だったの||ありました。そして、十一月十日 中心に一週間以内に仕上げたよう く、特に「おしん」や「フラッシ かになった。それは見る人を楽し と並び、グランドはたいへん賑や クラス増えて六クラス分が所狭し工夫があってよかったと思う。 つ、今年はどうだったのだろうか。一手袋と赤や青のはちまきがひとき 要な役割を果たしている。この三一いた。紺の制服に黒皮靴――白い ずれも体育祭を盛り上げるのに重くから最後の練習に声をからして あったが、みんなそれなりに楽し|の熱心な応援もあって、秋晴れの|けました。内容も演劇、合唱、コ先生方と一緒に参加したことは、 体育祭に対する意気込みを象徴し のクラスが制限時間をオーバーし んでいたようだ。ただ、ほとんど |下で思う存分楽しめた絶好の体育 | ンサートのステージ発表、映画会| いろいろなことを知るチャンスで | は、去る十一月十八日、二時限目 たものや、かなりきわどい?のも一く競技はスムーズに進み、応援団 ーデコレ、アトラク、応援団。い | 応援団がつきものだ。当日も朝早 次にアトラクション。相変わら一をしたクラスがあったことなど。 デコレーションは今年さらに一 「体育祭」から連想するもの一 いいのではないだろうか。もちろ わ目立つ。エール交換にも新しい 祭であったと思う。 ん、問題がなかったわけではない。 わすと、ほぼ成功だったと言って さて、今回の体育祭全体を見回 そして何といっても体育祭には



の中原君にコメントをお願いしました。

7

女子校の制服を着て出て来た。しかし、一日中天気が良くて、途 星の文化祭、一言で言って、「奚「力」は、とても素晴らしいもの と、練習ではそく出来ていた「若」りました。入学式、春の合宿、文に、さっしと通り過ぎたのは惜しには、先生を偲ぶ、追悼ミサが新 はらに観客が余りにも少なかった

でき上がったものは貸こそはもらり一層明るく、まとまってきたと ことができませんでしたが、でも、一それにクラスとしても、今までよ 場合はHSSを主体にしていたた 企画が多様で人間のふれあいがモ 祭を経験したわけですが、これは 年間の高校生活の中で最初の文化 めに残念ながらあまり力を入れる 重な体験にもなりました。 に参加しました。 数多くのすばらしい事があり、貴一 立中学校時代には見られなかった
った
ったがった
ったがった まず、展示ですが、これは僕の さて、僕は展示とESSと合唱 とされているなど、僕の公 いるだろうに。 それはともかく、この文化祭は

はまとまらず、先輩道を悩ませて 全力を出しきることができ、大変 心な指導を受け、当日、 いました。後半は一人の先生の熱 だったと思います。夏休み後半か ら取りくんでいたのですが、初め 刷をやりましたが、これは大成功 してくれると思います。

岡 浩

た。大八木先生は、学園の創立間

不史郎先生が、苦しい探養生活、

去る十月二十三日、庶務の大八

|ロかわからなかったのだ!)、禁止|祭は一番印象深く、中学生になっ|のチャンスでもありました。文化|生の死に、我々は悲しみを新たに いカ」の歌が本番では全然声が出一化祭、体育祭と様々な思い出を作いことでした。 |結力や行動力が思う存分発揮さ|をつくりました。来年は、今年と|亡くなられました。 れの催し物や作品に、みんなの団僕は貴重な体験をし、よい思い出 た。その盛りだくさんの企画に僕 ろな企画が組み込まれていまし は圧倒されました。また、それでました。この初めての文化祭で、 や各教室の展示、模擬店といろいもあり、友達もできました。特に一の体育の授業で、行なわれてい べて新鮮で面白く、いい刺激を受今までよく知らなかった上級生や 生と高校生が一緒になってやる洛き、一つの目標に突き進んでいく一ます。 りました。なかでも初めての文化 て、ボーとしているうちに三日間一祭に参加できると思います。 そのエネルギーに圧倒されはもう一つちがった視点で、 文化

はじめての文化祭

去る9月23~25日に洛星での三のが残念でした。しかし、これに 念です。特別賞でも作ってあれ に巻き込まれてしまったので、皆 指揮をしていました。それが観客 も多くの充実感を味わいました。 ば、きっと我がクラスが受賞して が全力を出しきれなかったのが残 次は合唱ですが、これは指揮者

ュリアス・シーザー」という英語 ていて良くできたと思います。 次に、ESSでは大講堂で「ジ 思います。公立中学校でも、文化 一祭などに成功をもたらしたことも 祭の後にクラスがまとまり、体育 僕にとって大成功だったのです。

よかったのですが、演技とはうら り良いものにしたいと思います。 生かし、残り少ない高校一年をと ろな学年行事やクラス行事などに らし、高校生活をより良いものに 感は後々、クラスに「和」をもた このクラスのまとまりをいろい この文化祭の成功からくる充塚

洛星中学校に入学して、早くも展示など、興味深いものが、たく 『緑の下の力持ち』として、学園 もない頃より二十八年間にわたり

"先生田番です" は先生方が、ぐ た、一五〇〇米計測中に突然倒れ、 - んと身近になったような気がし 教急車で、第二日赤教命センター 文化祭は「知る」「学ぶ」最高く学園を支えて来られた大八木先

広野敬昌君を悼む

った。中学一年A組、広野敬昌君 員らの必死の手当てもむなしく、 に運ばれたが、脳坂先生や敷急隊 我々の仲間が突然、この世を去 とても元気で、他の人が長ズボン んだり帰ったりすることも少なく ンプの時も、広島への修学旅行の ズボンで過ごしていました。キャ をはく冬の間も、ほとんど毎日半 ありませんでした。又、広野君は 仲の良い友達五、六人と一緒に遊 違ったけれど、待ち合わせて他の 時も広野君とは同じ班でした。だ 時も、又、箱館山への雪国見学の

がれの洛星の門をくぐって以来半一緒に写っています。今、アルバム「御冥福をお祈り」 今年の四月念願かなって、あこ|から、写真を見ても、広野君と一

年、勉強やクラブ活動に打ち込み、一宅先生より、過日京都府立医大病

生をはじめ、多数の教職員の先生一包まれています。 徒に知らされました。 君との最後のお別れをしました。 了後、森住副校長先生より全校生 十一月二十四日朝礼で校医の三一冥福をお祈り致 そして、十一月二十日に自宅に この悲しい知らせは、六時限終



「広野敬昌君の思い出

します。

り、参列者一同、今は亡き人々の

呉福を心から祈った。

大八木史郎先生急逝

気な広野君の姿が目に飛び込んで きます。 を引っぱり出して見てみると、元

のは、ひとつはこの安心感があっ 試験を受けられました。合格した 受験番号が続いていて、安心して たからなのかも知れません。 入学後は、違うクラス、違うク 洛星の入学試験を受ける時も、

|ハケ月たとうとしています。あっさんあったのにゆっくり見なかっ | の発展に尽くされ、浴星にとって | とき、とてもすぐには信じること | す。入学したばかりで二人共京都 講堂で行なわれました。三十年近一君は呼べば起き上がってくるよう 治療のかいなく亡くなられまし一ばれたと知った時、すぐ元気にな い気持ちで、横たわっている広野一て、五条と七条との間を二時間か って帰ってくるだろうという気持一緒に行動しました。特に印象に うので、帰る時、遊ぶ時はだいたとつぶりと暮れていました。家が一才のことで頭が一杯の人も、時に 広野君とクラスが一緒でした。特 はできませんでした。 くなったということをお聞きしたの地図を買いにいった時のことで ちで聞いていました。先生からて一残ったのは四月に二万五千分の一 い一緒でした。小学校のクラブは りました。二時間目に救急車で運 に六年生になってからは、気も合 僕は、小学校の五、六年の時に一たけれど、それでも探し続けまし お通夜の日も、僕は信じられな 十一月十八日、広野君は亡くな た。そして、京都駅の近くでやっ ら三時間余りも歩きまわっていま ラブになりました。しかし、何か と見つけた時は、 り小学校時代から一緒の広野君と 学校外ですることがあると、やは 地図店がなかな の地理にくわり した。何度もあき 己らめそうになっ か見つからなく 日はもうすでに なかったので、 いうことも興味深い問題である。

テニスの朝練帰りの姿がとても印 ように生きていくか。このことに 登校時に出会った広野君の元気な 考えるか。また、その年までどの んが、広野君、どうか安らかに。 楽しく、又、仲良くできてよかっ のようなものを感じていました。 人でいろいろなことを話しあった のを覚えています 象に残っています お互いに近いので、帰る道々、二 短かい間だったけれど、とても一がいれば、是非伺いたいものであ 校内で会うだけでも何か安心感 る。

公 公 公



追悼ミサ

目につく本がある。 ずと言っていい程よく 最近本屋に行くと必

々の、いわゆる予言書といわれる の予言』『恐怖の黙示』その他諸 大予賞。プァティマ プストラダムスの

学園生活にも慣れてきた矢先の出 | 院で行なわれた解剖の所見につい | 本である。 広野君は胸腺リンパ体質で、そ

|災害と大戦争が世界をおおい、一 それらはどれも、今世紀末に大

て報告がありました。

| 方や生徒、父兄も参列して、広野| 御遺族の方々の悲しみは、はかり | 者集団ストックホルム研がそう、 て告別式が行なわれ、村田校長先一受け、今なお、その深い悲しみに一は他にも大勢いる。ローマクラブ 突然の死に、学園は大きな衝撃を |れによる急性心不全のために亡く|九九九年に人類は滅亡する、と述 しれないものでしょう。心から御一また、アインシュタインもそうだ なられたということでした。彼の一べている。 御両親はじめ、 がそう、CIAがそう、軍事科学 る聖書にも終わりの日がくること った。そして、我々が手にしてい また、人類の滅亡を予知した人

すべき年であろう。また、その年 震、中東の紛争など悪い兆しが増 一あろう。全く信じないという人も えるか。これは一人一人異なるで までどのように生きていくか、と えてきていることは見逃せない。 して、気象、エネルギー、人口、地 人にとっても、一九九九年は注目 いるだろう。しかし、現実問題と いれば、信じたくないという人も は記されている。 信じる人にとっても、信じない これらの事実をどのようにとら

は頭を休めて考えてみてもらいた るし、一度位はゆっくり考えてみ だけ世間で騒がれている問題であ か生きられないのだし、勉強した てもよいと思う。日頃勉強やクラ かげたことかもしれないが、これ するという人も大勢いるだろう。 りに没頭する人もいるかもしれな かに救いを求めて、宗教なり何な 人もいるかもしれない。また、何 ところで仕方がない。」と考える い。また、予言など真っ向から否定 こんな問題を考えるのは全ては 「一九九九年まであと十数年し

関して特別な意見を持っている方 か、いや全くそんなことはないと に考えるか。破滅の時と考える 一九九九年という年をどのよう

公 公

浴

文 化

結

果

唱 劇 中学アカデミ 查 ラ 員 奨 励 賞 賞

> M H

3 \mathbf{II} 3 I

M H

ANGLE32

④バトミントン部

最優秀

良

賞

I

E

I III F II D

B

国にはせており、

秀

良 賞 3 D 3 C

在目の的となるであろう。

良 1 B 2 B

町の公園や広場で見かける女の子

パドミントンというとすぐに、

せきした。

中耕先生

示

優 最優秀賞 別 秀 賞HI H 該当団 体な M 2 2

新 聞 員

言っても過言でない位)必要なの 墨新聞がところどころ載っている を見て下さい。それを見れば、洛 中2以上の方は洛星の三十年史一ろいろと経験を積んでこられた皆 我々はあ一下さい。新聞というものに自分の さんの個性なのです、そう、あな とって最も必要なのは他の面でい しまった様な状況です。今我々に がここ3・4年で全て出尽くして れます。今の新聞局ではその個性 意見をのせられる。自分の書いた 論説は特にその人の個性が要求さ いことだとは思いませんか。 特に「衣笠」や「島説」などの

い感じがする、と思っているかも 新聞というと、どこか堅苦し





ら全く大変です。

かる通り、当新聞局は高一のみ八一ではありません。少し考えてみて 材を喉から手が出る程(全くこう) 員が必要なのです。僕達はこの人 いくとあとは時間の問題です。そ 連命に立たされます。このままで も入局しない限り新聞局は閉局の|文章が活字として残る。素晴らし こでこの危機を敷うために新入部 しれませんが、決してそんなもの 員数が多く、

を記録していく上での重要な機関 のが分かるでしょう。このことか ら如何に洛星新聞が校内の出来事 めにも入っていただきたいので たの個性を是非新聞に生かせるた やく洛星パドミントンの名が認め になっては、 られるようになりました。 (複一位、単三位)を果し、よう

であるかがお分かりいただけるで をもっておられるかも知れませ 憶さんは新聞というものに 抵抗

> 体優勝し、桐生市で開催されたイ 国的にも少しは名を知られるよう。部員の諸君のクラブと勉強との両 とする十四明生の黄金時代を迎 会に出場、以来各学年共に伝統を 年にも引き続き団体戦、個人戦共 に優勝し、インターハイ名古屋大 初出場しました。ついで四十五 その後土井・増井の両君を主力 昭和四十四年遂に京都府で団 近畿大会が終り、 トを含っています。

てはいないが、その技術はテニス 校のバドミントン部はその名を全 以上のものだといわれている。本 バドミントンはアニスほど流行し 部等と共に、

今後ますます世間の 全国制覇を成し遂げている。 野球 今回はパドミントン部である。 今年も中学では に二十八期は準優勝、三十期では |市大会優勝は十一回二位三回、府 | のある諸君の入部も大いに歓迎し 近畿大会では、三位入賞七回、特 体戦では、十別から三十期までに 下大会優勝は十二回、二位二回、 合成績を振り返って見ますと、団 十明生がベスト8に残る健斗を見 初優勝を果し、更に全国大会で三

史を振り返って見ますと、昭和三 て参加しています。 尚四十八年か 粁を越える時からゼロに近い速さ バドミントン界に謳かせたのは全 タブローが上演され、今年で十九 とスピードの勝負となるのですか も言われているのです。あの軽い 持久力の両方が要求され、パワー シャトルの飛ぶ速さは時速二〇〇 ントン程前酷なスポーツはないと はなりません。試合では敏捷さと 示で変化します。
それに対応して
|く痛快の
一言に
厚きる感がありま さて、洛星パドミントン部の歴 いの中を限々まで走り廻らね|す。 一毎年多数の選手が京都府代表とし 栄冠を手にし、洛星の名を全国の 君がシングルスに見事全国優勝の ハイ団体出場七回(五十四年から 今年になって三十期生の三角 近畿大会は個人戦でこれには 方高校での成績は、インター

京都市大会団体優勝、更に高校生 中心に次第に力をつけ、中三では た。当時中一であった十明生は部 下級の部で総合優勝 南出・梅本の両君を|四期生の故増井君が高2の時(四 十四年)、京都府で三冠王(団体 後十年を経て二十四期生の石原君 で、これに引き続いて十四期生山 賞していますが、特筆すべきは十 本君が四十五年の三、冠王に、その ・単・復を匍覇)を達成したこと 少ない記録であります。 す。これはいずれも京都府では数 が五十五年の三冠王となっていま

概略ですが、現在の活動状況は、 々の快挙と言われています。 以上が今までのクラブの歴史の 太田組が近畿大会で復三位に入 月中旬に和歌山市での ろう。 られる。▽自由な時間というのは 一見楽な様であるが実際はかなり

受けついで不動の地位を確保、全一はどんな練習をすればよいか、又 ンターハイに京都府の代表校とし一に練習中で、中学は十一月の新人

の羽根つきを連想する人が多いと一選手が京都府代表に選ばれ、三都 は四年連続、個人戦のみ出場三一ない子供達の為のプレゼントを、

業に敗れたのが最初の公式戦でし 数人集まって同好会からクラブにで、 十八年の春に六明生の高二生徒がら始められた私学総体は団体戦 回戦で二対三の激戦の末に西京商 昇格し、まず春季総体に出場、一 ます。 回、二位四回の好成績を残してい 個人戦では、数多くの選手が入 現在まで十一回のうち優勝七

祭は重に"思い出

更に又五十六年に二十七期の岡

になっています。

たいと思います。 タブローの御案内

又その間、個人戦では数多くの 今年も例年通り、クリスマスタブ 年目を迎えます。この日は多くの 思いますが、毎年洛星ではクリス また厳しい冬を釜ケ崎ですです労 キリストの御生誕を音楽劇化した ローが行われます。中二から高三 御寄贈をお願いしています。 働者の方々の為の衣類(古巻)の 部ではタブローに紹待する恵まれ の同窓会の感さえあります。宗教 マスイブに大講堂で午後六時より いった時期になってきましたが、 卒業生も戻って来、さながら第一 もうクリスマスもあと何週間と

かすぎない。しかし文化祭・体育 終ってしまえば過去の思い出にし 了した。「

「

な

な

た

で

を

な

た

で

も

も 星の年中行事に於ける ▽文化祭、体育祭と洛| 困難な問題にぶつかる。 それは前 | を見つけ出すことが不可欠であ 大イペントも無事終 ることから始めなければならない 祭、体育祭という目標が与えられ という点である。日標というのは 期の場合の様にあらかじめ文化 忙しくなるそうだ。 とホー

前期のホームルーム活動は殆んど ホームルームの自主的な活動が与 の大行事は少なく各ホームルー えられる機会は少なかったことだ なステップになるからである。▽ は来年の文化祭・体育祭への大き ぜなら文化祭体育祭の経験はこれ みで表現することはできない。な から後期へ向けての活動、ひいて しかし後期は学園をあげて という言葉で るのではなく、自らが目標を定め、果である。▽勿論、文化祭体音祭 かを決めるのである。▽目標を定 等しいのである。無論、だからとによって計画がたてられると、 びた計画である。 夢ではない。あくまで現実味をお 知る必要がある。そして、それに めるにはまず自分達の実力の程を ることがあってもいけない。如何 いって可能な程度に目標をおさえ は半頭を掲げて拘肉を売ることに ない途方もない目標を掲げることりはない。マこういう全員参加の に目標を定め、それを実行してい つまり出来もし ろうがある一つの目標に向かって 何に妥協させるかというところに 行をする者の腕の見せどころは如 をたてる時にある時点で妥協する たてるのも難しい。結局は、計画 原則のむとでは、特定の人の好み 楔に於いてかなりの聞きがあるだ のが文化祭や体育祭での活動と成 る。これらの良い判断材料となる 全員が一致団結する精神には変わ ムルーム活動とではその規

が、十二月下旬の全国選抜大会近 ベスト十六と今一つの成績でした 戦に団体・単・複に優勝をさらっ 畿予選と二月の新人団体戦を目標 複の二つの組が 百

一発展を目指して部員諸君の着実な 立についてはどうか、等色々と問

時や、春と秋にある宗教強調週間 である。主な仕事は特別の礼拝の

劇がある。今年は「舌切り雀」、

もあるそうだ。

一後夜祭」は公踊りのような

商品は「パン食い競争」や「台風

との言葉はウンだとは思えない。 だが、そんなに多くもない様だ。 次に体育祭についてだが、旦玉

入観があったり

えが返ってきた。

「あこがれの的」

思います。しかし一方ではパドミ|市大会、近畿大会、全国大会に活|までの方々は既に御存知のことと|はソロやハンドベルもあったが るという。尚、礼拝などは自由参 現在二時間余りチャペルで行われ 情によって短期の留学(一年程、 約六百七十五名だ。中には親の事 学年二百二十五人で三年あるので 加ということだ。 が、このページェントだが昔まで にかかわる仕事だ。ページェント一去年は「シンデレラ」だったそう 人もいる。 (洛星で言えばタブロウのようなだ。

ことだ。

回発行し、活動は生徒会学算、活 動日は木曜日、発行前はもう少し 尚、ここの新聞部は年に四、五一ることとなった。認められたのは、 食物の販売は認められなかったよ 「からくた市」であったそうで、 「ヨーヨーつり(券による) 特徴だ。

加えて過去の失敗を反省してみた

洛星の生徒に対する目

たくさんある。

やはりクラスに一

特に女子校なので

若林 (TD)

とか「化粧はダ

近東 (IB)

川嶋(IB)

二人は反抗

する人もいるらし

洛星の生徒をどんな目で見てい 同志社女子中学の生徒に直接、

中学の学校生活

V

0

今後一層実力を伸ばして行くに 三十一切もまずまず好調のス

中学校パドミントンの過去の試 | 題も多いことですが、更に一段の

努力は勿論の事、元気一杯やる気一スで二名選出されるという。この 新聞部の他にも宗教部、その他が「グフェスティバルでまず各年(今 一門とされている。新聞部員はクラ 語一つではなく、 て「洛星の生徒に対する目」や「同志社女子中学の生徒の学校生活」などを取材してみました。 を訪問しました。今回は同志社中学の文化祭などをはじめとする大きな行事や、ページェント、 同志社女子中学の「新聞部」は部 新聞部という機関 二年と二ケ月ぶりの他校訪問ですが、去る十一月二十一日(月)に我が新聞局は同志社女子中学校 生徒会の一部

文化祭と体育祭

い、生徒によって構成される機関。テーマが出て、出しものの紹介な。ようなものはロックバンドが別の あるが、この宗教部は洛星とちが|年なら昭和五十八年度文化祭)の がある。「前夜祭」はオープニン 化祭の中には、同志社女子の場合、 「前夜祭」「中夜祭」「後夜祭」 まず、文化祭から述べよう。文一いるようで、マンドリンクラブは 「中夜祭」には先生の 表するという、女子校ならではの 部屋で行っている。ミュージカル 企画もある。あと、コンサートの 達が手芸したものを持ちよって発 全国一位になったという。文化祭 には「赤いほっぺ」という、自分 文化系のクラブは頑張って ますか」と窓直に

場合によってはそれ以上)というと先生全員とで大討論会を講堂でえられるのは生徒でなく、先生な もの)の仕事はあまりないらしい。もので外部の人も整理券を持っての目」などだ。この「パン食い鏡 同志社女子中学の全校生徒は各|学年中でクラス対抗で競い、その|担任に思い思いのかっとうをさせ れなかったが、去年、高校生全員 ところも多いという。展示コンクろいと思われたものに次のような 行って今年から部分的に認められ あと何々賞というのを決める。 いる人は自由に参加出来るという。一争」が不思議で、パンを食べては さて、模擬店は去年まで認めら 合唱だが、高校生は遊んでいる。ないというものだ。また、おもし ルは中学のみで、調べたことを一ものがある。高三の生徒が自分の などに着せかえたそうだ。着せか わけだ。先生は具体的なことは何 ので当然男性だってたくさんいる されて着せ替えられるというのが も知らされていなく、それで裸に 護婦」「ピエロ」「クレオパトラ」 るもので、今年は「おしん」「看 いけないどころかかじってもいけ

である。応援団は学ランを着たり、 たりする。 チアガールのようなかっこうをし りのクラス対抗で高校はA~Fま また、洛星と同じようにたてわ

大学への進学について

ととになった。

にくい。かといって全員が興味をめるという。成績3以上の人ならの基準が難しい ざ実行する時に他の人の協力が得一希望によって学部とその定員を決しるそうだ。私服的 たいてい希望したところへ行ける 部、薬学部、看護学校や音大、そ 同志社関係の高校は四つあるが、 人は十人程いて、彼女らは医学」れて目を光らせているという人も」なさん、おくれてゴメンナサイ して阪大や短大へ進学している。 まず同志社女子大学へ進まない れなどを注意す ど」とか色々、 に関してばかりでなく、「色つ 河原町の方へ出て行って服装の乱 いるらしい。場合によっては四条

徒の「力関係」 とういう点に というものが出て おいても先生と生

Hing でよく検討して受け入れるように の意見だったということもあるの とばかり思っていたのが実は数人 しておられるという。 ということである。全体の意見だ は生徒の全体の意見なら重視する くる。同志社女子の先生方として

そし

訪

問

る人もいるそう です?」という答 一部の生徒は先 そうすることによって今まで見え ができた、という人が一人でもい なった、別の一面を見出だすこと も大切なことではないだろうか。 男子校を再度見つめるということ 違っているかもしれないが、一度 てくれたなら今回の訪問は大成功 なかった新しい事が見えるように 解した上であらためて洛星という 同志社女子中学という女子校を理 男子校と女子校を比べるのは問

質問したところ、



ばかりの方がい

はないかという

中学という思意

編 集 後 記

うことだ。先生

にターゲットを向

なところがあるのではないかとい

けることもある

ると若い先生は

その中には女の先生のほうが多い。すぎたような気がしないでもない 学期からは、単純明快で、ポイン ウトにも少し問題が……? 常に細かい規則だったそうだが二く入れたつもりだが、そのレイア れがために今年の一学期までは非気が重い。いつもよりも写真は多 のでおもしろくないそうだ。 また、服装は私服であるが、そ一文化祭、体育祭を扱うのはどうも でうだが、話によ 一分の一くらいで |▼今回はどうも記事の配分が極端 まあそれはそれとして今頃

で、先生によっては木の陰にかく」ケ月近くおくれてしまった。み いのを注意するのは先生しだい。いつも十月だったのが、今年は二 トが五~六つのみ記されるという 基準にあっていな┃▼第二号(各年度の)を出すのは

たろう。また、服 るということもあ スタッフ(全員高ー) 局長 局 編集長 員 宋 (TE) 加藤(丁人) 河本 (丁丘)

の場合は特に判断

奥田 (TE)

願 問 藤田行男先生 音 信 美 先 生